

にしおの

脱サラして新規就農。 西尾に新しい特産を

おっ!



左から由美さん、拓也さん、和樹くん、浅井さん

ポポー、フェイジョア。何の名前か、ご存知ですか。ポポーは北米原産の果物で、強い甘みとなめらかな食感、バナナとマンゴーを合わせたような味が特徴です。フェイジョアは桃と洋梨を合わせたような味が特徴の果物で、ニュージーランドで盛んに生産されています。国内でもあまり栽培されていないこの2つの果物を市内で唯一栽培・加工・販売しているのが平原町にある「ゆたか農園」です。収

穫が最盛期を迎える夏にはブルーベリーやブラックベリーなどの果物狩りに、県内外から多くの人が訪れます。

この農園を切り盛りするのが、岡田さん家族です。東幡豆町出身の岡田拓也さん（吉良町）と北海道出身の妻・由美さんは、以前は県内の大学で非常勤講師を務めていました。ある時、由美さんの友人が宮むブルーベリー農園を訪れ、拓也さんは衝撃を受けます。「あまりのおいしさに感動した。当時の仕事に将来的な不安を抱いていたし、農業を仕事にしようと思いついた」。結婚を機に、新規就農を決意します。「就農に必要な30アールの土地を探さないといけないので決意してからが大変だった」。知り合いのつてを頼り、平原町で土地を貸してくれる地主さんを紹介してもらいます。柿畑だったその土地は長い間放置され、荒れ果てた状態。大学に勤める傍ら、スコップなどを使い、手作業で切り開いていきます。畑を借りてから4年が経過した平成25年、ついに農園を開園。由美さん、拓也さん、息

子の和樹くんの名前の頭文字を取り、ゆたか農園と名付けます。

新規就農に向けた準備を進める中で出会ったのが、浅井敏彦さん（熊味町）です。農園の近くで薪ストーブの薪を分けてもらっていた浅井さんに、拓也さんが声を掛けたのがきっかけ。農作業や鳥よけのネット張りを自然と手助けしてもらったようになり、今ではゆたか農園に欠かせない存在です。「農作業は楽しい。健康のためにもなるしね」と浅井さん。和樹くんも浅井さんを「おじいちゃん」と呼び、4人で旅行に行くなど、家族のような関係です。

開園して間もなく、テレビとインターネットでポポーとフェイジョアの存在を知った拓也さん。ブルーベリーなどが実らない秋から冬に収穫できることもあり、「面白そう」と栽培を始めます。しかし、全国を探しても栽培する農家は見つからず、自分たちでやるしかありませんでした。「果物は手をかけた分、いい果実が実る」とやりがいを感じる拓也さん。試行錯誤の末、安定して栽培できるようになりました。

ゆたか農園では、手作りジャムも販売しています。由美さんは「直接口にするものだから、栽培に農業は使



フェイジョア



っていない。ジャムは凝固剤や酸化防止剤を一切使っていないから安心して食べてほしい」と笑顔で話してくれました。農園の果物を料理やお菓子に使う店舗も増えています。「フェイジョアはさっぱりしていて、カルパッチョなどに合う。珍しい材料が新鮮な状態で手に入るのほすごくラッキー」とカフェ・オーシャン（寺部町）の牧一心さん。大切に育てた果物に手を加え、多くの人にその魅力を広めています。

「これまでやってこれたのは、平原の皆さんのおかげ。よそ者だった私たちを温かく迎え、気にかけてくれる。ポポーやフェイジョアを作る人が増え、抹茶に並ぶ西尾の特産になれば」と拓也さんは熱く語ってくれました。新規就農や珍しい果物の栽培など、挑戦を続ける岡田さん家族。土まみれのたくましい手が、これまでの苦労を物語ります。西尾に根付いた岡田さん家族の志は地域の皆さんに支えられながら、多くの実りをもたらしてくれるのだと感じました。

（原田成美）



年齢・体力に関係なく
誰でも楽しめる

合気道 藤流館

私たち藤流館は毎週日曜日の午前9時10分〜午後2時30分に、合気道の稽古に励んでいます。参加者は約30人。相手の動きに対応できる「感性」と力に頼らない「精度」を稽古の二本柱と考え、型の反復練習で基本的な動きと姿勢を身に付けています。合気道の理にかなった技や型は、年齢や体力に左右されません。男女問わず、小さなお子さんから年配の方まで、幅広い年代の方が楽しんでいきます。稽古以外にも、夏にバーベキューをしたり、冬に鍋をしたりするなど、稽古仲間やその家族と交流を深めています。

合気道では、護身術としての技だけでなく、相手がどう動いても感性的なまま対応できる冷静さや対応力、相手とぶつからない柔の技を学ぶなど、心身を鍛錬することができます。これらは日常生活における人間関係や仕事にも応用できると思います。興味を持った方はぜひ体験にお越しください。動きやすい服装で飲み物とタオルを持参すれば、他に必要なものはありません。気軽にご連絡ください。

問田代 (☎090・6578・9976/室町)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当 (☎65・2159) へ。



池田 圭志くん
(住崎町)

平成29年2月生まれ
にこにこ笑顔がかわい
い圭くん♡ 笑顔いっ
ぱい元気に育ってね!



森嶋 咲菜ちゃん
(吉良町)

平成29年2月生まれ
アンパンマン大好き咲
菜ちゃん! 優しくか
わいらしく育ってね。



本藤 勇磨くん
(戸ヶ崎三丁目)

平成28年10月生まれ
わんぱく坊主くん。す
くすく元気に優しい子
に育ってね。



神谷 優歌ちゃん
(寺部町)

平成28年12月生まれ
みんな優歌が大好きだ
よ♡ 優しく、強い子
になってね♡



内藤 由結ちゃん
(須田町)

平成29年2月生まれ
おふろでのあそびが大
好き♡笑顔いっぱい明
るく元気に育ってね♡



星野 陽向くん
(一色町)

平成29年2月生まれ
いつも元気いっぱいの
ひーくん。これからも
大きくなーれ☆



深見 佳代ちゃん
(田貫三丁目)

平成29年2月生まれ
佳代ちゃん2歳のお誕
生日おめでとう! のび
のび大きくなってね♡



加藤 奨磨くん
(上永良町)

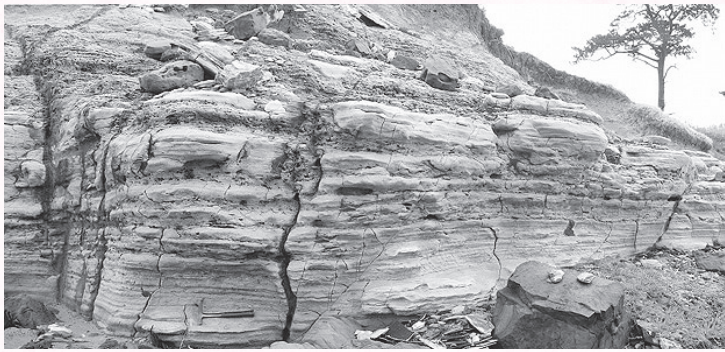
平成29年10月生まれ
歌が大好きで甘えん坊
な奨磨。幸せをありが
とう♡ 大好きだよ。

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム

西尾市史ニユース 24

佐久島の地層の年代測定

西尾市史編さん室 齋藤俊幸



佐久島西港にある軽石を含む凝灰岩層の露頭

佐久島の地層は、日間賀島から師崎へと続く師崎層群の最下部に位置付けられます。従来の調査で師崎層群は、有孔虫や貝の化石などから新生代新第三紀中新世の18000～15000万年前と推定されており、相対的に佐久島の地層は1800万年前頃と判断されてきました。新編西尾市史自然部会地質班では今年度、佐久島の地層の年代測定を実施しました。年代測定の方法は、ジルコンによるフィッシュョン・トトラック（FT）法とウランー鉛（U-Pb）法です。FT法は岩石中のジルコンの中のウラン238の原子核分裂により生じた飛跡の密度によって年代を測定する方法で、U-Pb法はウランの原子核壊変による鉛同位体成長を利用して年代を測定する方法です。この二つの方法で測定した結果、佐久島の地層は1800万年前頃となり、従来の推定を裏付けるものになりました。

今回の調査は、佐久島の地層の放射年代を測定する初めての取り組みで、今後の指標として活用されることや、佐久島の地層を作る火山灰層の供給源を探って佐久島の地層の成立時の環境を推定できることが期待されます。年代測定の詳細は、「新編西尾市史だより」第5号でお知らせし、「新編西尾市史研究」第5号に掲載予定です。

西尾市史編さん室（☎56・6660／岩瀬文庫内）

月刊!! スポーツにしお

Vol.47

明るく楽しく元気よく インディアカをしよう!

インディアカは小学生から高齢者まで気軽に始められるスポーツです。バドミントンと同じコートを使用して赤い羽根の付いたボールを手の平で打ち合い、3回以内で相手コートへ返すゲームです。レシーブ、トス、アタックとルールはバレーボールとよく似ており、1チーム4人で対戦します。2～3回練習すれば、すぐに試合形式で楽しめます。

現在、西尾市インディアカ協会に登録しているチームは7チーム。小学校の体育館などで、ワイワイガヤガヤと楽しく練習しています。年間を通して市内外の大会にも出場。昨年開催された愛知県スポーツ・レクリエーションフェスティバルに、協会登録チームのうち2チームが西三河予選を勝ち上がって出場しました。また、協会では年2回、静岡県や岐阜県などから参加者を招いて交流会を開催し、親睦を深めています。3月10日(日)には、中央体育館で「いちご」大会を開催します。参加賞はイチゴ。サタデープランの教室に通う小学生も大勢参加しますので、楽しんでプレーしているところを、ぜひ一度見に来てください。

生涯を通して楽しめるスポーツ、インディアカ。日頃のストレスや運動不足の解消、心や体のリフレッシュのため始めてみませんか。興味のある方は気軽にご連絡ください。



西尾市インディアカ協会 堀尾（☎090・2132・6120／緑町）、スポーツ課振興担当（☎54・0002／総合体育館内）

西尾市のデータ

人口



	1月1日現在	前月比
男性	87,372人	-35人
女性	84,888人	+49人
計	172,260人	+14人
世帯数	64,475世帯	+4世帯

交通事故の状況



	人身事故 件数	死傷者	
		死	傷
12月	48件	59人	1人
30年累計	702件	871人	4人

犯罪発生状況



	刑法犯総数	侵入盗	特殊詐欺
12月	79件	8件	0件
30年累計 (被害総額)	855件	107件	10件 1,816万円

消防の状況



	火災	救助	救急
12月	6件	3件	631件
30年累計	60件	35件	6,981件

今月の表紙

金蓮寺弥陀堂を案内してくれるボランティアガイド「吉良あないびとの会」の皆さんです。弥陀堂は愛知県に3つしかない国宝建造物の一つであり、市の貴重な文化財です。5月には弥陀堂の見学会が開催され、同会による解説を聞くことができます。ぜひ、国宝を間近でご覧になってください。

編集雑記

2月6日は「抹茶の日」。その由来は、茶道の際、茶釜で湯を沸かすときに使われる風炉(ふうろ)からきているといわれ、西尾茶創業120年を記念して、平成4年に西尾市茶業振興協議会(現在の西尾茶協同組合)が制定しました。日本人には馴染みのある抹茶ですが、健康ブームもあり、今や海外でも大人気の「Maccha」。最近では、菓子などで手軽に抹茶フレーバーを楽しめます。たまには、自身の心と向き合い、抹茶をたててみてはいかがでしょうか。(N)

スクールスマイルショット

School Smile Shot

●津平小学校

12月13日、校内マラソン大会が行われました。学校周辺の道路や堤防を通り、最後に長く続く急な上り坂を駆け上がるコースを、児童たちは治道からの声援を背に一生懸命走り抜いていました。



●幡豆中学校

12月18日、にしがま線夢シーサイドウォークが行われました。生徒は名鉄蒲郡競艇場前駅から幡豆中学校まで約20キロメートルのコースを完歩。自分の足で電車のありがたさを感じていました。



●寺津小学校

1月9日、5年生が稲つくりの学習で収穫したもち米を使って餅つきを行いました。地域の方の協力を得て、順番にきなで餅を力強くついた後、きな粉などを付けておいしそうに食べていました。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>
(スマートフォン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/sp/>

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

- 本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)
〒445-8501 西尾市寄住町下田22
- 一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)
〒444-0492 西尾市一色町一色東前新田8
- 吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20
- 幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



スマートフォンなどで読み取ると「スマートフォン用西尾市ホームページ」が閲覧できます。